



与進中学校での生活

1

校訓や学校教育目標を意識して生活しましょう。

校訓

学校教育目標

自由 責任 共に自立をめざす生徒

～ 見つめ・高め合い・認め合う ～

2

次の4点を基に自分自身の生活を自分で律していきましょう。

- (1) 時間を守り、規律ある学校生活を送りましょう。
- (2) 授業にも行事にも主体的に取り組みましょう。
- (3) 時と場に応じた礼儀や態度・身なりをおぼえましょう。
- (4) 仲間を大切にし、対話的に関わり合いましょう。



3

時間・身なり・持ち物についての約束事を守りましょう。

- ① 朝は7時30分以降に正門を通過して教室に入り、身支度を済ませ、8時05分までには自分の席に着きましょう。8時05分のチャイムが鳴り終わるまでに教室に入ることができないと遅刻の扱いになります。
 - ② 季節ごとに示される完全下校時刻を守って下校しましょう。
 - ③ 登下校や儀式的行事等は、制服着用です。ただし、荒天の際は校内服でもかまいません。また、部活動後の下校は、部活動の服装でもかまいません。
 - ④ 靴下は、学校指定のものや色の指定はありませんが、無地のものを標準とします。また、ワンポイントマーク程度は問題ありません。学校の儀式的行事の際には白、黒、紺、グレー等の靴下を着用しましょう。
 - ⑤ 登下校で使う靴は学校指定のものや色の指定はありませんが、運動靴とします。体育の授業でも使用するので、スニーカータイプはさげましょう。
 - ⑥ 頭髮は、清潔感のある髪型にしましょう。髪加工や整髪料の使用はやめましょう。長髪の生徒は、黒、紺、茶色等のヘアゴムを携帯し、安全上の観点から結ぶ必要があると本人が判断したり、各教科担当の先生から指示があったりした場合は授業等の妨げにならないように縛りましょう。
 - ⑦ 通学用のカバンは、指定のナップサックです。入りきらない荷物はサブバックを使いましょう。なお、サブバックには学校指定のものはありません。通学用カバンやサブバックには、マスコットやキーホルダー等は付けないでください。
- ※ 上記①～⑦の約束事に負担がある場合は、担任または学年の先生まで申し出てください。個別に相談し、解消方法を考えていきましょう。今後、この決まりについて生徒のみなさんと先生たちで話し合い、見直しも継続していきましょう。

4

落ち着いた雰囲気です授業を始め、積極的に活動しましょう。

- (1) 授業開始は「3分前入室→2分前着席→1分前黙想」です。
- (2) 始めと終わりのあいさつをきちんとしましょう。
- (3) 学習課題に主体的に取り組み、仲間と対話的に関わり合いましょう。
- (4) 授業ごとの振り返りを大切に、深く学びましょう。

5

保健室を利用する場合は、約束事を守ってマナーよく利用しましょう。

- (1) 保健室を利用するのは、身体の具合が悪くなった時やケガをした時、悩み事等の相談をする時です。
- (2) 緊急の場合以外で保健室を利用する時は、学級担任または教科担任に許可を得て、「保健室利用カード」を使います。
- (3) 一人で保健室へ行くのが困難と判断される場合は、各学級の保体委員が付き添います。
- (4) 体調不良による保健室利用は1日1回1時間を原則とし、回復が見られない場合は早退することを検討します。

6

教室・廊下等、学校環境の美化を心がけましょう。

- (1) 教室のロッカーや机の中を整理整頓しましょう。
- (2) 施設や用具を使った後は、片付けと清掃をしっかりと行いましょう。
- (3) 清掃活動中は無駄な会話を減らし、黙動を意識しましょう。

**7**

迷ったり、悩んだりしたら、報告・連絡・相談をしましょう。

- (1) 学校生活上のことで迷ったり、悩んだりしたら、自分勝手な判断をせず、先輩や先生方とよく相談しましょう。
- (2) 人間関係上の問題は、解消・解決に時間がかかることも多いですが、与進中の先生方は、誰でも親身になって相談にのります。
- (3) 「いじめ」を見たり、聞いたり、受けたら、必ず先生に報告してください。当事者の心情に配慮しながら組織的に事実の確認を行い、毅然とした対応を行います。

8

欠席・遅刻・早退の手続きは、次のようにお願いします。

- (1) 欠席・遅刻の連絡は、当日の朝7時50分までに、保護者がさくら連絡網で学校に連絡するようにしてください。
- (2) 遅刻で登校した時は、職員室で学年の先生に遅刻の報告をし、保健室にも連絡してから教室に向かいます。
- (3) 早退は、原則として養護教諭が判断します。保護者と連絡がとれた上で早退することとなります。

